



シリーズ・親オヤ!?

高校での相談と支援



2023 年度

～入学前から卒業後の進路までを考える～

高校は義務教育だった中学までとは違いが多く、不安を感じる保護者も多いのではないのでしょうか。

今回は神奈川県立高校で数多くの相談を受けておられる美濃屋（宮本）さんに県立高校での実践を中心に話をうかがいます。

- ・ 特性のある子にとって通いやすい高校の種類、検討する際に知っておきたい事
- ・ 事前に特性を伝えておくべきか
- ・ 高校ではどの程度の配慮やサポートを受けられるのか
- ・ 不適應な状態（不登校等）になったとき、誰に、どのように相談する？
- ・ 卒業後の自立に向けての進路の選択

相談先を知っておくことで不安をやわらげ、高校生活やその後の将来について、親子でイメージするヒントになれば幸いです。

日 時：7月25日（火）10時～12時

場 所：麻生市民館 第3会議室

講 師：美濃屋（宮本）裕子氏 神奈川県立高等学校スクールソーシャルワーカー
ソーシャルワーカー事務所 SURVIVE 代表
社会福祉士・学校心理士・公認心理師

対 象：発達ที่気になるお子さんの保護者、支援者

参加費：無料

定 員：10名程度 ※定員に達し次第締め切らせていただきます。



LINE お友達登録
をお願いします。

申込方法：LINE でお友達登録後、メッセージにて下記の内容を送信してください。

- ①講座名
- ②氏名
- ③住所
- ④電話番号
- ⑤お子さまの学年、性別
- ⑥このチラシの入手
- ⑦気になっていること、困っていること、聞いてみたいことなど具体的にお書きください

今後の予定

9/29 感覚面の特征や不器用さへの理解と配慮

10月以降 学習での困りごとへの対応・友達関係について等を予定しています